

形 式：皮膚がん

一次研究用フォーム		データ記入欄	
基本情報	対象疾患	基底細胞癌	
	タイプ	医学専門情報	
タイトル情報	論文の英語タイトル	Basaloid neoplasms in nevus sebaceus.	
	論文の日本語タイトル		
診療ガイドライン情報	ガイドラインでの引用有無	1.有り 2.無し (1)	
	ガイドライン上での目次名称	BCCCQ2-3	
書誌情報	エビデンスのレベル分類	I. システマティック・レビュー／メタアナリシス II. 1つ以上のランダム化比較試験 III. 非ランダム化比較試験 IV. 分析疫学的研究（コホート研究や症例対照研究） V. 記述研究（症例報告やケースシリーズ） VI. 患者データに基づかない、専門委員会や専門家個人の意見 (V)	
	Pubmed ID	10917159	
	医中誌 ID		
	雑誌名	J Cutan Pathol	
	雑誌 ID		
	巻	27	
	号	7	
	ページ	327 - 337	
	ISSN ナンバー		
	雑誌分野	1.医学 2.歯学 3.看護 4.その他 (1)	
	原本言語	1.日本語 2.英語 3.ドイツ語 4.その他 (2)	
	発行年月	2000	
著者情報		氏名	所属機関
	筆頭著者	Kaddu S	Graz 大学
	その他著者 1	Schaeppi H	同上
	その他著者 2	Kerl H	同上
	その他著者 3	Soyer HP	同上
	その他著者 4		
	その他著者 5		
	その他著者 6		
	その他著者 7		
	その他著者 8		
	その他著者 9		
	その他著者 10		

一次研究の 8 項目	目的	脂腺母斑上に生じる腫瘍は悪性か	
	研究デザイン	症例集積研究	
	セッティング	Graz 大学	
	対象者	316 例の脂腺母斑	
	対象者情報（国籍）	1.日本人 2.日本人以外 3.国籍区別せず （ 3 ）	
	対象者情報（性別）	1.男性 2.女性 3.男女区別せず （ 3 ）	
	対象者情報（年齢）	1.乳幼児 2.小児 3.青年 4.中高年 5.老人 6.乳幼児・小児 7.乳幼児・小児・青年 8.乳幼児・小児・青年・中高年 9.乳幼児・小児・青年・中高年・老人 10.小児・青年 11.小児・青年・中高年 12.小児・青年・中高年・老人 13.青年・中高年 14.青年・中高年・老人 15.中高年・老人 16.乳幼児・青年 17.乳幼児・中高年 18.乳幼児・老人 19.小児・中高年 20.小児・老人 21.青年・老人 22.年齢区別せず （ 22 ）	
	介入（要因曝露）	脂腺母斑の切除	
	エンドポイント（アウトカム）	エンドポイント	区分
	1	脂腺母斑上に生じる腫瘍は悪性か	1.主要 2.副次 3.その他（1）
	2		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	3		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	4		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	5		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	6		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	7		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	8		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	9		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	10		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	主な結果	316 例の脂腺母斑に 24 例の basaloid 新生物を認めた。うち 22 例は毛母腫（男性 10 例、女性 12 例）であったが、基底細胞癌はわずか 2 例（男性 1 例、女性 1 例）（0.6%）のみであった。	
	結論	脂腺母斑に合併する多くは毛母腫で、基底細胞癌は極めてまれである。	
	備考		
レビューワーコメント	レビューワー氏名	師井 洋一	
	レビューワーコメント	エビデンスのレベル分類（ V ） 症例集積研究でエビデンス・レベルは低いものの、多数例を検討した貴重なデータである。脂腺母斑に悪性腫瘍を生じる確率は極めてまれと考えられる。	